STAR

ブロードキャスタ用

ダブル電動シャッタユニット

取　扱　説　明　書

製品コード K34789

型　　式　ACB3100W

部品ご注文の際は、ネームプレートをお確かめの上、部品供給型式を必ずご連絡下さい。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

株式会社IHIアグリテック

組合せ型式一覧表

型　式 コード	規格 リットル	ベース ユニット	ダブル電動 シャッタ ユニット	レシーバ ユニット	ナビゲーション ユニット	サブホッパ ユニット	パワージョイント / パーツユニット	備　考
MBC602WE K34786	600	UBU602W K34806	ACB3100W K34789				SE-070 K30782	2 スピンナー 片側散布対応
MGC602WN K34831				AGP3100 K34823	AGN3100 K34822			2 スピンナー GPS片側散布対応 経路誘導 可変施肥
MBC602WE-0L K34787							ABA6030-0L K34459	2 スピンナー 片側散布対応
MGC602WN-0L K34832				AGP3100 K34823	AGN3100 K34822			2 スピンナー GPS片側散布対応 経路誘導 可変施肥
MBC1202WE K34788	1200					UBE12000 K34124	SE-070 K30782	2 スピンナー 片側散布対応
MGC1202WN K34833				AGP3100 K34823	AGN3100 K34822			2 スピンナー GPS片側散布対応 経路誘導 可変施肥

はじめに

安全上の注意点

作業前には、本取扱説明書、ブロードキャスタ本体の取扱説明書および作業機、トラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してからご使用ください。

本取扱説明書は、お手持ちのブロードキャスタ本体の取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

もくじ

はじめに…… 1

1 トラクタへの装着
- 1 取り付け方法…… 4
- 2 配線方法…… 5
- 3 オプション…… 7

2 初期登録
- 1 ゼロ点登録…… 8

3 装置の説明
- 1 コントロールボックス……11

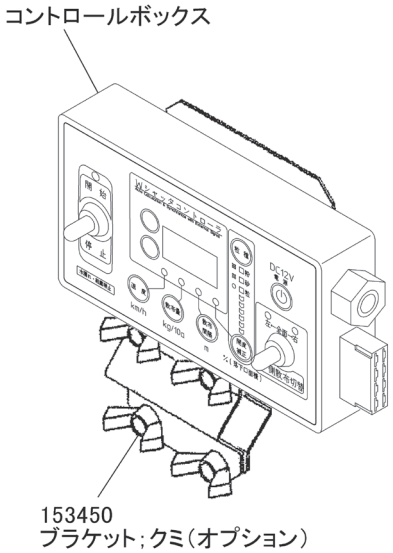
4 作業の仕方
- 1 作業前設定……12
- 2 作業開始……13
- 3 作業終了……13
- 4 シャッタ 18 段階モード……14

5 ＧＰＳナビライナーとの接続 … 17

6	AG－PORT搭載トラクタとの接続 1 機　　能 ……18 2 対応するトラクタ ……18 3 配　線　方　法 ……18 4 作　業　方　法 ……18
7	不調処置一覧表 1 不調処置一覧表 ……20
8	配線図 ……22

1　トラクタへの装着

1　取り付け方法



1．コントロールボックス

コントロールボックスをトラクタ運転席の操作しやすい場所に取り付けてください。
オプションのブラケット；クミ使用の場合は、右ドア取っ手に、ブラケット；クミを取り付けてください。
コントロールボックスはブラケット；クミに取り付けてください。（マグネット固定）

⚠ 注 意

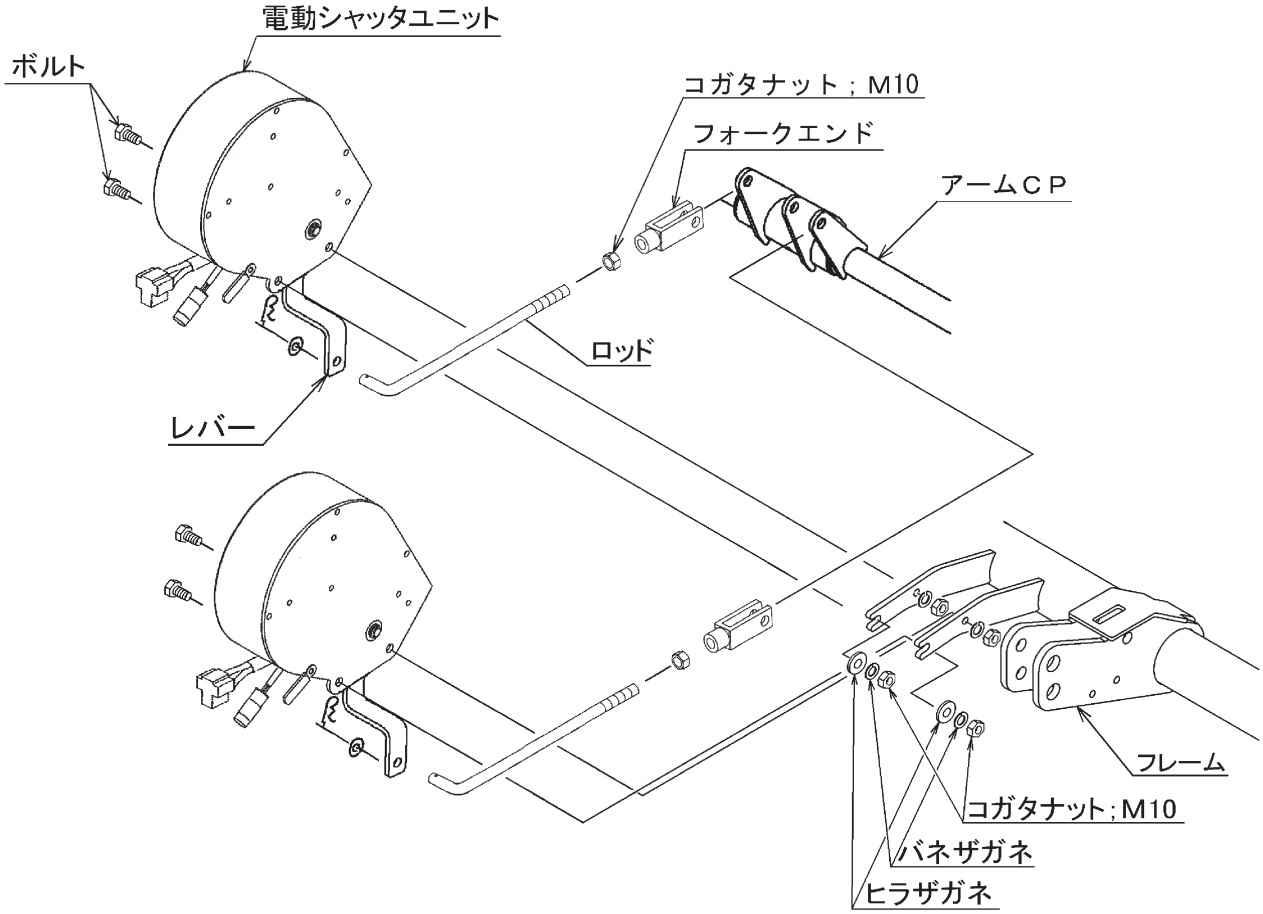
- 運転の妨げにならない所に取り付けてください。

2．電動シャッタユニット

フレームにボルト、ヒラザガネ、バネザガネ、コガタナット；Ｍ１０で固定してください。

3．ロッド、フォークエンド

フォークエンドをアームＣＰに取り付けロッドをレバーに取り付けてください。



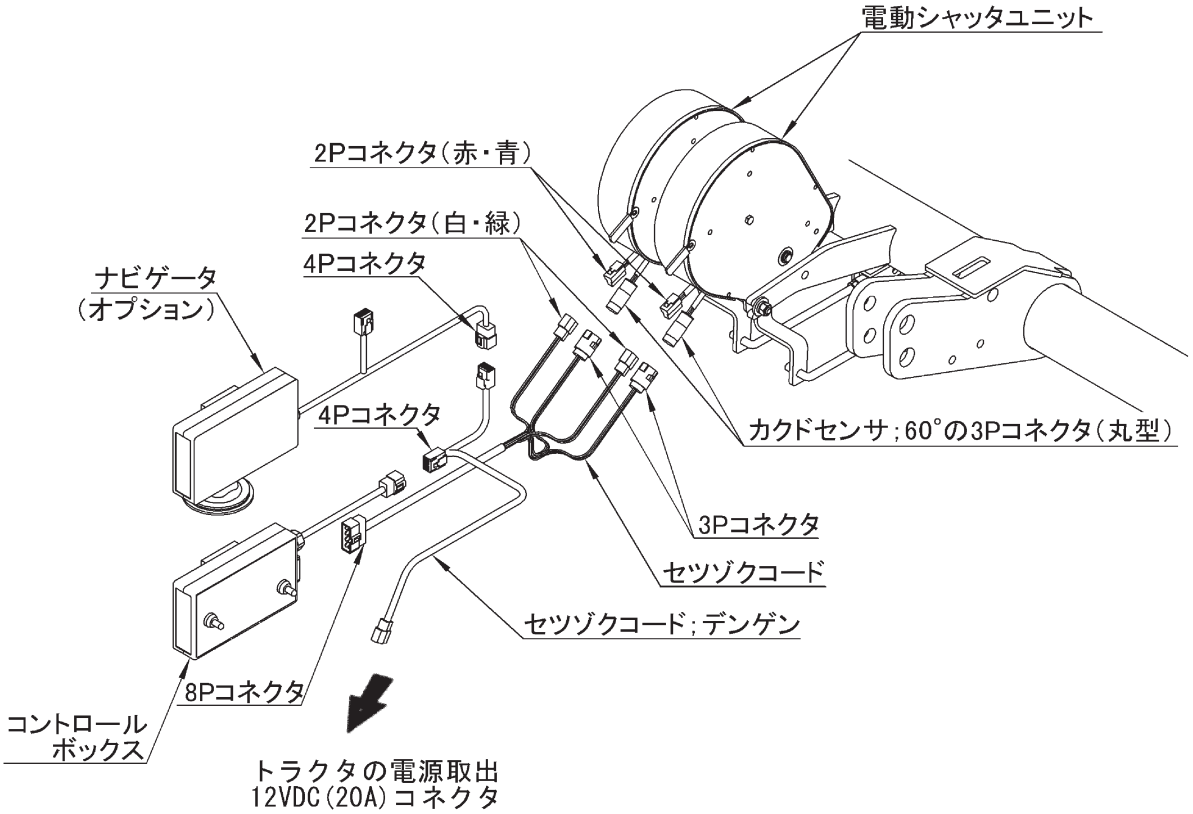
２　配線方法

⚠ 注 意

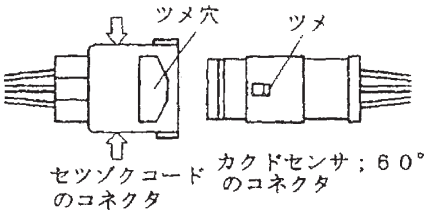
- 電源スイッチを入れるときは､作業機の周囲に人がいないことを確認してください。不意に電動モータが作動し、思わぬ事故を起こす可能性があります。

取扱い上の注意

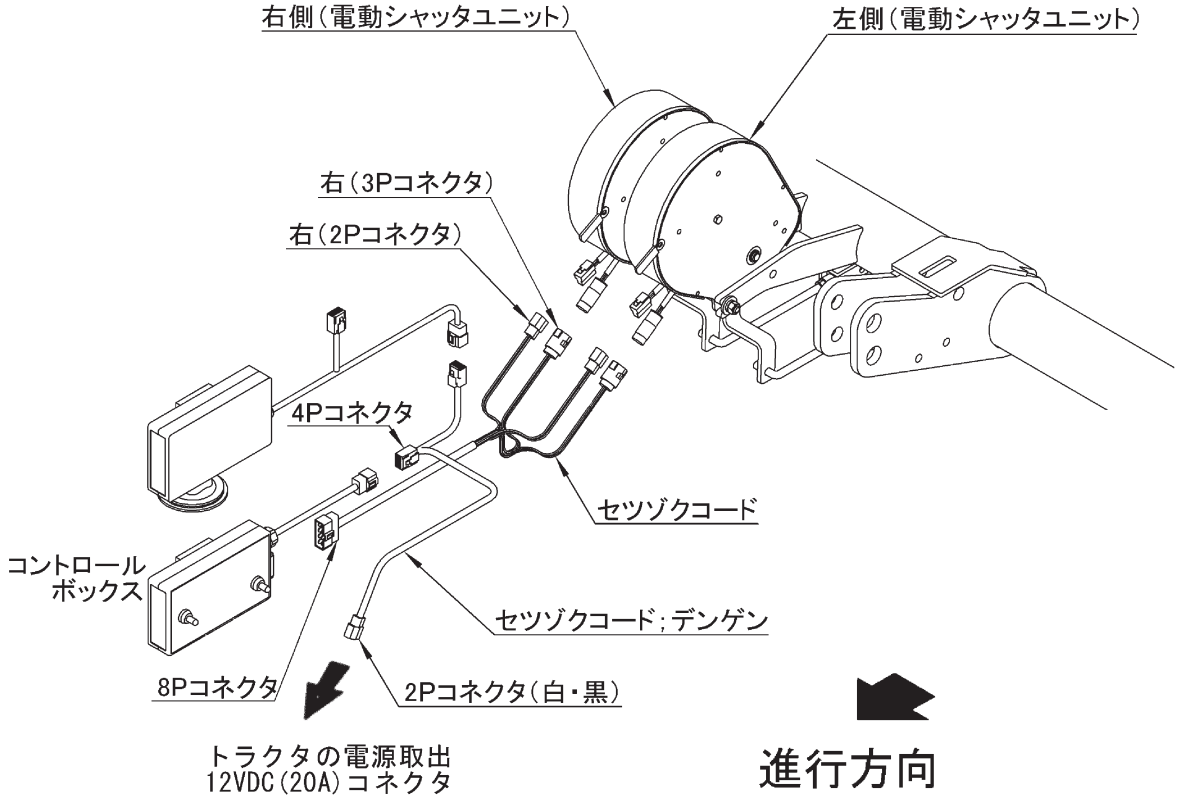
- ２Ｐコネクタを接続する際には､必ずコード色を確認してください。誤って接続するとコントロールボックスを破損するおそれがあります。
- 使用しない時は、必ず電源ボタンを押して電源を切ってください。
  バッテリあがりの原因となります。
- 各スイッチを同時に操作しないでください。
- コントロールボックスは、水濡れ厳禁です。
- 使用後、また長時間使用しない時はコントロールボックスを取り外して、屋内で保管してください。
  バッテリあがり、結露の原因となります。
- 配線がトラクタ座席に挟まるとショートします。必ず配線は固定してください。



（1）セツゾクコードの２Ｐコネクタ（Ｔ字､コード色　白･緑）と､３Ｐコネクタ（丸型）を電動シャッタユニットのコネクタにそれぞれ取り付けてください。
カクドセンサ；60°の３Ｐコネクタ（丸型）の接続は、ツメがツメ穴部に引っかかるまで挿し込んでください。硬い時は、下図の矢印方向にコネクタを少し押しつぶしながら強く挿し込んでください。少量の油脂を塗布するとスムーズにはまり込みます。



セツゾクコードには「右」と書かれたラベルが付いています。「右」と書かれたラベルが付いた２Ｐコネクタと３Ｐコネクタには進行方向に向かって右側の電動シャッタユニットに、ラベルが無い方は進行方向に向かって左側の電動シャッタユニットに取り付けてください。



（2）セツゾクコードの８Ｐコネクタを、コントロールボックスに取り付けてください。
（3）セツゾクコード；デンゲンの４Ｐコネクタをコントロールボックスに取り付けてください。
（4）セツゾクコード；デンゲンの２Ｐコネクタ（Ｔ字、コード色　白・黒）をトラクタ内の電源取出し１２ＶＤＣに取り付けてください。
（5）コントロールボックスの初期登録を行ってください。

※トラクタ側に日農工規格の電源コネクタが出力されていない場合は、バッテリから電源を取り出すコード（コード；３５００　部品番号１３４５４４０００００）が別途必要になります。

３　オプション

下記オプションを用意しています。必要に応じて別途購入してください。

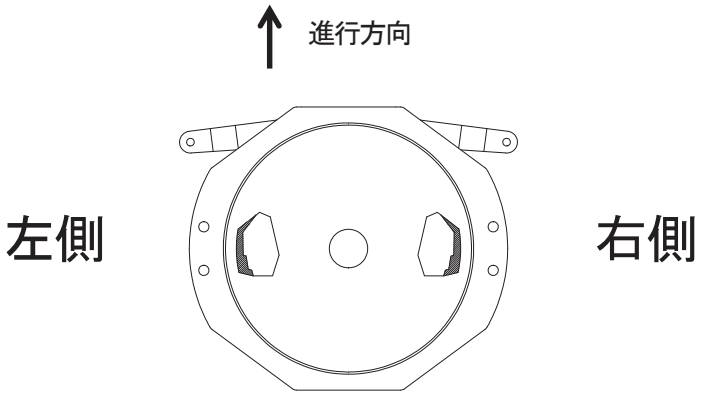
部品番号	名　　称	用　　途
1345440000	コード；３５００	トラクタ内に電源取り出し１２ＶＤＣが無い場合、バッテリから電源を取り出します。
1563780000	エコトラリンクセットＡＳ	ヤンマー　ＹＴトラクタ（メカ仕様除く）のエコトラリンク機能に対応します。
1563790000	ＫＳＡＳセットＡＳ	クボタ　ＫＳＡＳトラクタ、またはＧＰＳ車速連動装置ＫＳＲＵに対応します。

※ エコトラリンクセット、ＫＳＡＳセットの詳細については、購入先にお問い合わせください。

2　初期登録

1　ゼロ点登録

ダブル電動シャッタユニットのゼロ点登録は、右側シャッタと左側シャッタでそれぞれ行う必要があります。進行方向を向いて、右が右側シャッタ、左が左側シャッタになります。
※ ゼロ点登録は、ご購入後一度登録すると記憶されますので２回目以降の作業時に、再登録する必要はありません。

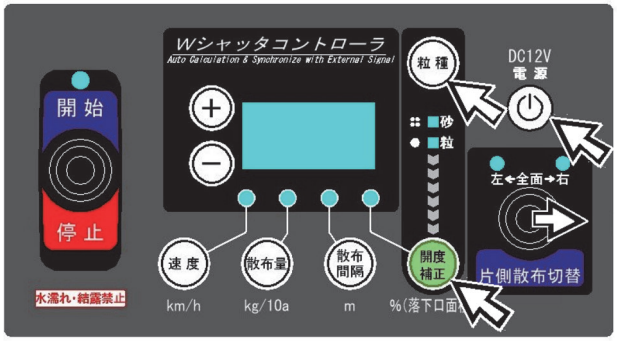


1．右側シャッタのゼロ点登録

（1）ゼロ点登録モード起動

片側散布切替スイッチを**「右」**側に倒してください。**「粒種」**と**「開度補正」**ボタンを同時に押しながら**「電源」**ボタンを押し、**「電源」**ボタンを先に離した後、**「粒種」**と**「開度補正」**ボタンを離してください。電源が入ります。

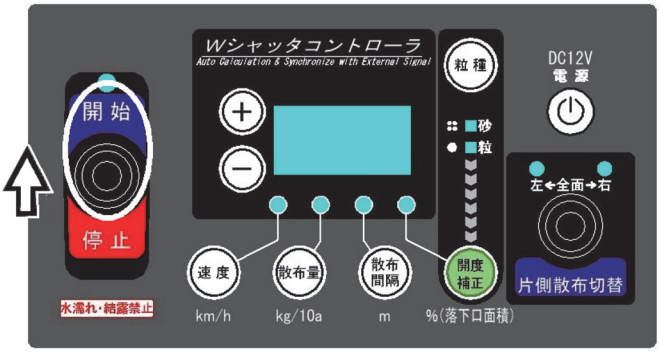
片側散布切替スイッチを倒し忘れた場合は、**「電源」**ボタンを押して電源を切って、再度初めからやり直してください。



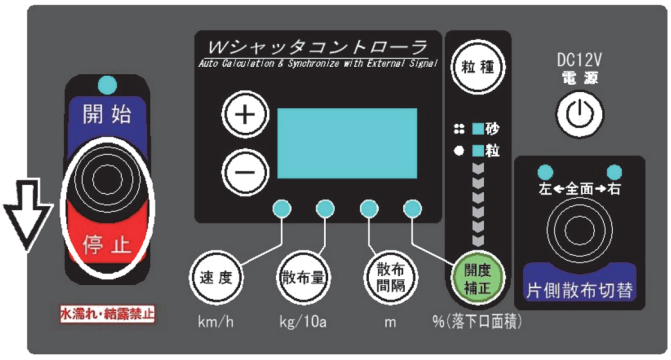
（2）シャッタのゼロ点合わせ

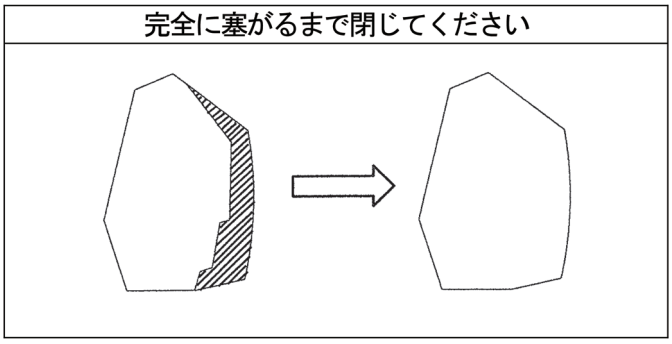
レバースイッチを**「開始」**側に倒し、シャッタを少し開いてください。右側シャッタのみ動きます。

「＋」ボタンを押しながら操作すると、早く開きます。



レバースイッチを**「停止」**側に倒し、落下口が完全に塞がるまで右側シャッタを閉じてください。

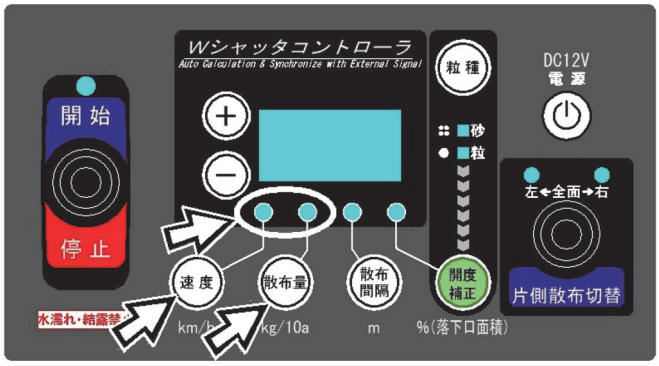




※ 落下口が閉じきらない場合は、右側シャッタとレバーのリンク長さを調整してください。
※ 左側シャッタが動く場合は、配線が左右逆になっています。「1-2　配線方法」に基づき、再度配線をしてください。

（3）ゼロ点記憶

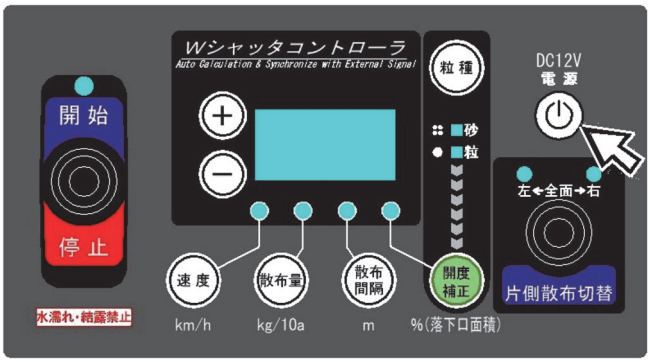
「速度」ボタンと**「散布量」**ボタンを同時に押してください。速度ＬＥＤと散布量ＬＥＤが点灯したら終了です。



※ 表示されている数値が「９６～１９６」の範囲で速度ＬＥＤと散布量ＬＥＤが点灯します。その範囲で落下口が閉じきらない場合は、シャッタとレバーのリンク長さを調整してください。

（4）ゼロ点登録モード終了

「電源」ボタンを押して電源を切ってください。

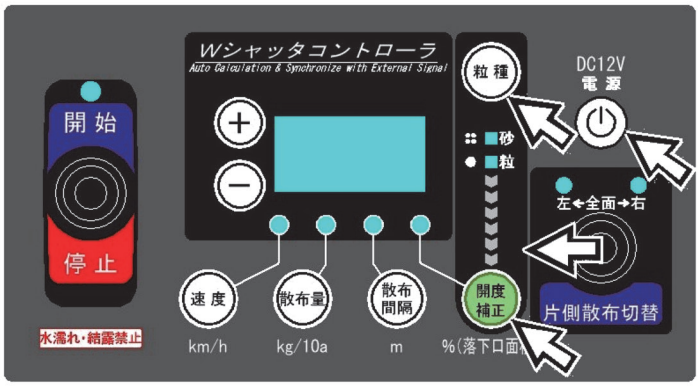


2．左側シャッタのゼロ点登録

（1）ゼロ点登録モード起動

片側散布切替スイッチを**「左」**側に倒してください。**「粒種」**と**「開度調整」**ボタンを同時に押しながら**「電源」**ボタンを押し、**「電源」**ボタンを先に離した後、**「粒種」**と**「開度補正」**ボタンを離してください。電源が入ります。

片側散布切替スイッチを倒し忘れた場合は、**「電源」**ボタンを押して電源を切って、再度初めからやり直してください。



※ 左側電動シャッタのゼロ点登録の時は、数値に右側電動シャッタの登録と見分けるために、小数点が表示されます。

※ 左側シャッタが動く以外は、右側シャッタのゼロ点登録と同じです。「1-1 右側シャッタのゼロ点登録」手順（2）～（4）に基づき左側シャッタの登録を行ってください。

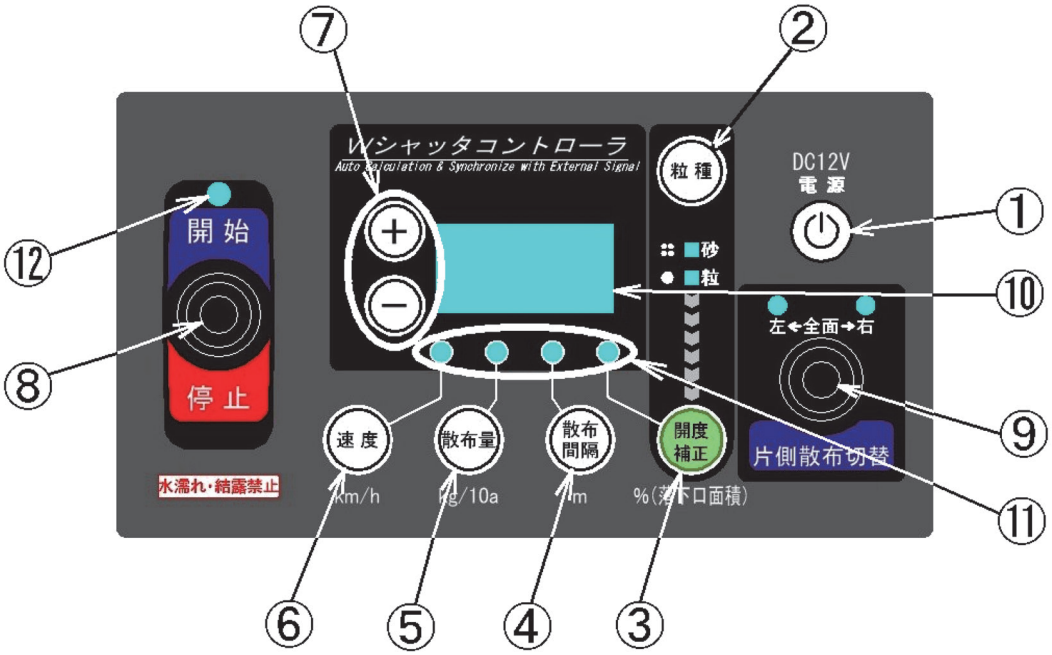
※ 落下口が閉じきらない場合は、左側のシャッタとレバーのリンク長さを調整してください。

取扱い上の注意

- ゼロ点をきちんと登録しないと、肥料の散布量が大きく異なります。また、シャッタがきちんと開閉しないことがあります。
  必ず作業前にゼロ点登録を行ってください。

3　装置の説明

1　コントロールボックス



①電源ボタン
　装置の電源の入切に使用します。

②粒種ボタン
　肥料の粒種を設定します。
　ボタンを押すごとに粒→砂・・・と変わります。
　ＬＥＤが点灯します。

③開度補正ボタン
　シャッタ開度を調整します。５０％～２００％の間で設定可能な数値に応じて肥料の落下口の面積が補正されます。
　→値を小さくすると、散布量は少なくなります。
　→値を大きくすると、散布量は大きくなります。

④散布間隔ボタン
　作業時の散布間隔を設定します。

⑤散布量ボタン
　散布量（kg／１０a）を設定します。

⑥速度ボタン
　作業時の速度を設定します。

⑦＋－ボタン
　③～⑥の設定時に使用します。
　ボタンを長押しすると高速で増減します。

⑧シャッタ開閉レバースイッチ
　散布開始時には、レバーを上側、
　散布停止時には、レバーを下側に操作します。

⑨片側散布切替スイッチ
　右片側散布する時は、レバーを右側、
　左片側散布する時は、レバーを左側に倒します。
　全面散布 …… 右、左ＬＥＤ点灯
　右片側散布 …… 右ＬＥＤ点滅
　左片側散布 …… 左ＬＥＤ点滅

⑩表示部
　設定項目値が数字で表示されます。

⑪設定ＬＥＤ
　各種設定ボタンを押すと設定ＬＥＤが点灯します。

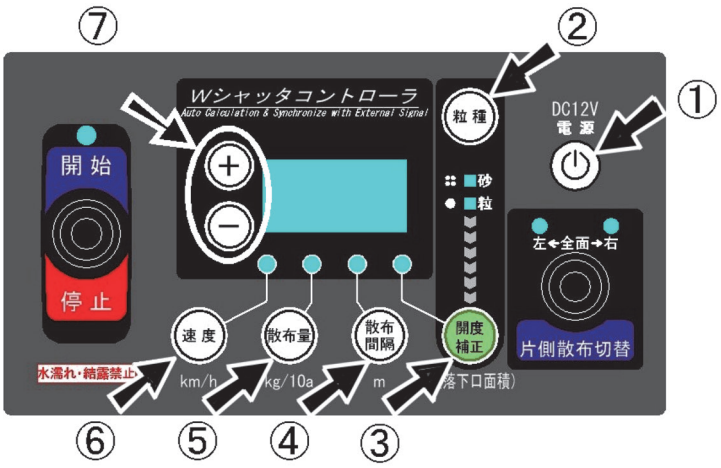
⑫運転状態ＬＥＤ
　運転中に緑色ＬＥＤが点灯します。
　散布停止中に赤色ＬＥＤが点灯します。

4　作業の仕方

取扱い上の注意

- 散布作業を始める前に必ず、ゼロ点登録を行ってください。登録を行わないと、肥料の散布量が大きく異なることや、シャッタがきちんと開閉しないことがあります。
- 電動シャッタレバーは過負荷による電動モータ保護のための保護装置を内蔵しています。ホッパプレートとディスクプレートの間に肥料がたまり、電動モータに過負荷がかかると開度表示が「999」の点滅をして操作不能になります。電源を切り、各作業機の「作業後の手入れ」に基づき清掃を行ってください。再び電源を入れると使用できる状態になります。また他の原因においても保護装置が作動しますので「6 不調処置一覧表」をご確認ください。
- トラクタのアクセサリ電源から電源をとる場合は、トラクタのエンジン始動時とキーＯＦＦ時に、コントロールボックスの電源が切れます。
  コントロールボックスの電源を入れる時は、エンジンが始動してから電源を入れてください。また、電源を切る時はキーＯＦＦ前に電源を切ってください。

１ 作業前設定



（1）①**「電源」**ボタンを押して、電源を入れてください。
（2）②**「粒種」**ボタンを押して、粒種を選定してください。
　「粒種」ボタンを押すごとに、粒⇒砂と切替ります。
（3）必要に応じて③**「開度補正」**ボタンを押して、散布量を調整することができます。（５０％～２００％）
　値の入力は⑦「＋」「－」ボタンで行ってください。
　※ 数値は落下口の面積比です。散布量の変化する割合とは必ずしも一致しません。
（4）④**「散布間隔」**ボタンを押して、散布時の走行間隔を入力してください。
　値の入力は⑦「＋」「－」ボタンで行ってください。（設定範囲　３～３０ｍ）
　※ 散布間隔は、条件に応じた肥料の散布幅を超えない値で設定してください。
　※ 出荷状態では下表のように設定されています。

	２スピンナータイプ
粒　　状	１８ｍ
砂　　状	１０ｍ

（5）⑤**「散布量」**ボタンを押して、散布量（kg／１０a）を入力してください。
　値の入力は⑦「＋」「－」ボタンで行ってください。（設定範囲１～６２０kg／１０ａ）
　※ 値を大きく設定しても、使用するブロードキャスタの性能を超える散布量で散布することはできません。
　※ 出荷状態では、３０kg／１０a に設定されています。

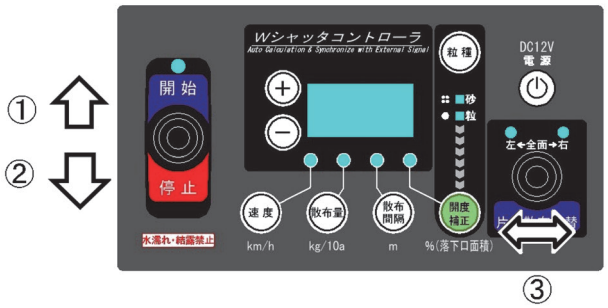
（6）⑥**「速度」**ボタンを押して、速度を設定してください。
作業時におけるトラクタ速度は 4～10km／h です。（設定可能範囲１～１５km／ｈ）
※ 設定値を記憶したい場合は、設定の入力が終わった時に**「電源」**ボタンを押して、一度電源を切ってください。（**「電源」**ボタンを押すことにより、設定を記憶させることができます。）
再度、**「電源」**ボタンを押して電源を入れると、入力した設定値で散布することができます。

取扱い上の注意

- コントロールボックスで設定する**「散布量」「散布間隔」**は全面散布のときの設定です。

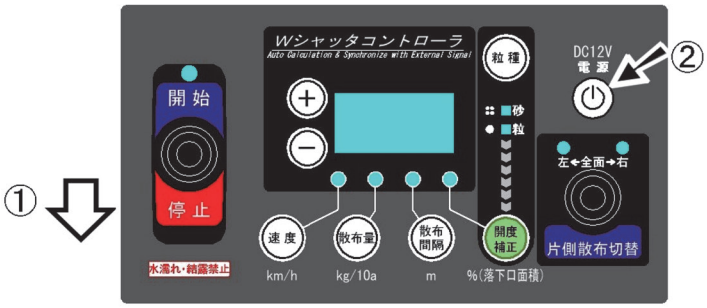
※ トラクタ速度が４～１０km/h 以内でも設定散布量が多いとエラー表示となります。エラーが出た場合、速度を落とすか散布量を減らしてください。

２ 作業開始



（1）レバースイッチを①**「開始」**側に倒すと、シャッタが開き肥料が散布されますので、走行を開始してください。
（2）散布を停止するときは、レバースイッチを②**「停止」**側に倒してください。シャッタが閉じます。散布を再開するときは、レバースイッチを①**「開始」**側に倒してください。
（3）右片側散布する時は、③片側散布切替スイッチを**「右」**側に倒してください。左片側散布する時は、③片側散布切替スイッチを**「左」**側に倒してください。全面散布に戻す時は、③片側散布切替スイッチを中央にしてください。

３ 作業終了



（1）レバースイッチを①**「停止」**側に倒してください。
（2）作業終了後には、②**「電源」**ボタンを押して、電源を切ってください。
※ 作業終了後に**「電源」**ボタンを押して電源を切ると、設定を記憶させることができます。（設定入力後、**「電源」**ボタンを押すことにより、設定を記憶させることができます。）

取扱い上の注意

- 散布作業中シャッタが開いた状態で電源を切るとシャッタは閉じません。シャッタを閉じてから電源を切ってください。

４ シャッタ１８段階モード

１８段階でシャッタを開閉するモードです。

・トラクタ車速に連動せずに、開度固定で散布作業を行うことができます。
・メンテナンスのシャッタ開閉に利用することができます。

散布量の調整は、開度別散布量を参照してください。散布量の表はおおよその目安です。

開　度　別　散　布　量

標準ブレード　ＰＴＯ５４０rpm　　２スピンナー（kg／10ａ）

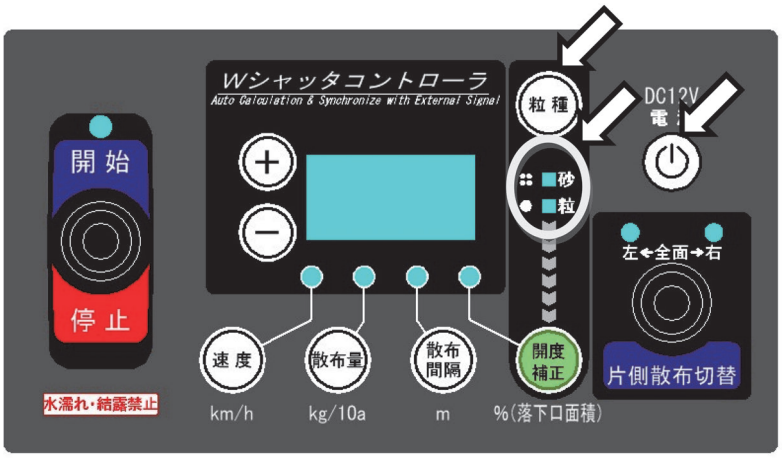
肥料	ブレードセット位置	散布巾（m）	車速（km／h）	開度								
				手動１	2	3	4	5	6	7	8	9
粒状（高度化成）	L1-S2	14	6	―	―	―	―	15	23	37	51	70
			10	―	―	―	―	9	14	22	30	42
	L2-S2	18	6	―	―	―	―	12	18	29	39	54
			10	―	―	―	―	6	10	16	21	29
	L3-S2	22	6	―	―	―	―	10	15	24	32	44
			10	―	―	―	―	6	9	14	19	27
砂状（ようりん）	L1-S2	8	6	―	―	―	22	55	87	131	175	237
			10	―	―	―	13	33	52	79	105	142
	L2-S2	10	6	―	―	―	18	44	70	105	140	189
			10	―	―	―	11	27	42	63	84	114

肥料	ブレードセット位置	散布巾（m）	車速（km／h）	開度								
				手動10	11	12	13	14	15	16	17	18
粒状（高度化成）	L1-S2	14	6	89	110	131	147	163	171	178	180	181
			10	53	66	78	88	98	103	107	108	109
	L2-S2	18	6	69	86	102	115	127	133	139	140	141
			10	37	46	55	62	69	72	75	76	76
	L3-S2	22	6	56	70	83	94	104	109	113	114	115
			10	34	42	50	56	62	65	68	69	69
砂状（ようりん）	L1-S2	8	6	298	364	―	―	―	―	―	―	―
			10	179	219	―	―	―	―	―	―	―
	L2-S2	10	6	238	291	344	―	―	―	―	―	―
			10	143	175	206	―	―	―	―	―	―

１．シャッタ１８段階モード起動

「電源」ボタンを押して電源を入れてください。

「粒種」ボタンを３秒以上長押ししてください。粒種ＬＥＤ（「粒」「砂」）が全て点灯したら、「粒種」ボタンを離してください。

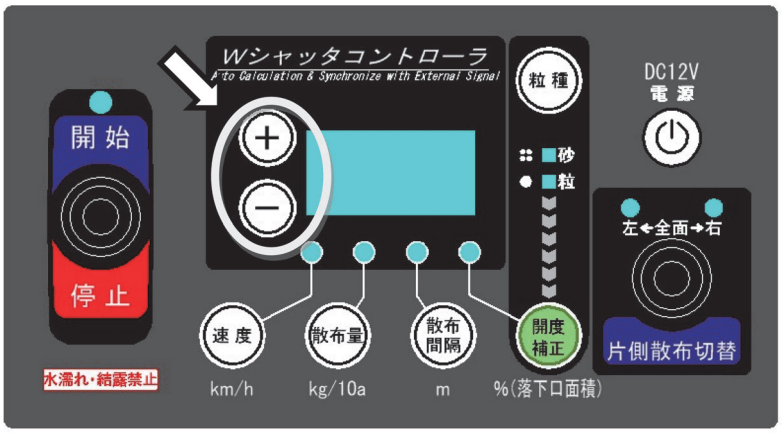


２．開度の設定

「＋」「－」ボタンを押して、開度を設定してください。

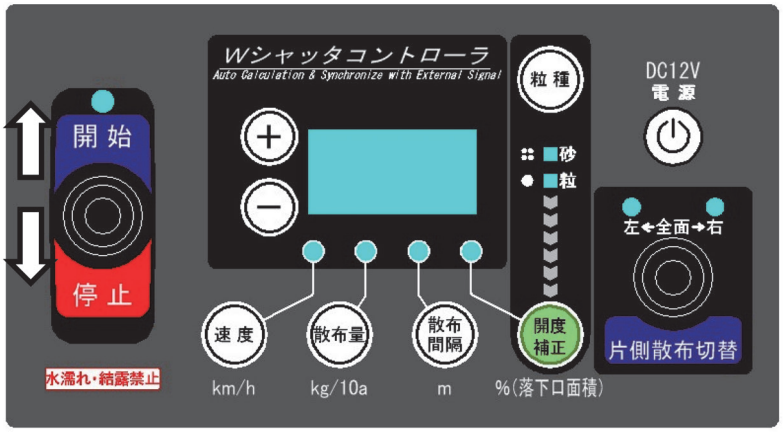
「０．５～１８．０」（全開）まで設定できます。

※ 出荷状態では１８．０（全開）に設定されています。



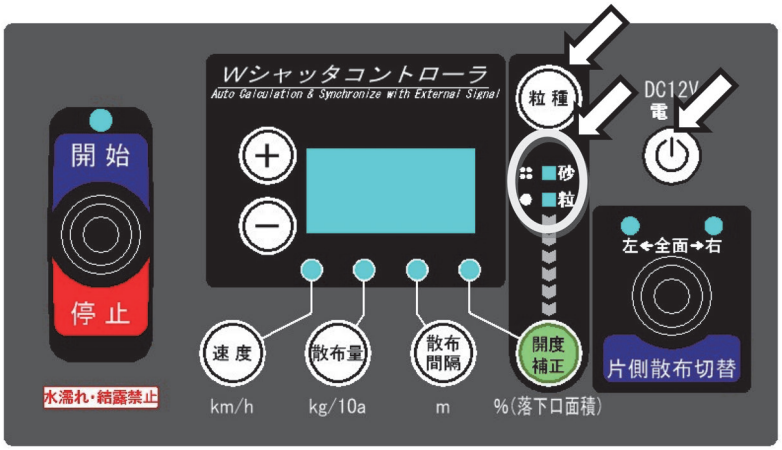
３．シャッタ開閉

レバースイッチを「開始」側に倒すと、シャッタが開きます。
シャッタを閉じるときは、レバースイッチを「停止」側に倒してください。



４．シャッタ１８段階モード終了

「粒種」ボタンを３秒以上長押ししてください。粒種ＬＥＤ（「粒」「砂」）のいずれか１つが点灯したら、「粒種」ボタンを離してください。モードが終了しました。
「電源」ボタンを押して電源を切ってください。



取扱い上の注意

●「電源」ボタンを押して電源を切っても、シャッタ１８段階モードは終了しません。「粒種」ボタンを３秒以上長押しして、モードを終了してください。

５　ＧＰＳナビライナーとの接続

本製品はＥＧＬ３１００（ＧＰＳナビライナー）と組み合わせることにより、ＧＰＳナビキャスタになります。
ＧＰＳナビキャスタは以下のことができます。

１．ＧＰＳ車速連動自動シャッタ開閉
２．施肥マップを用いた可変施肥
３．経路誘導機能

配線方法、作業方法についてはＧＰＳナビキャスタ・ナビライナーの取扱説明書を参照してください。

6　ＡＧ－ＰＯＲＴ搭載トラクタとの接続

１ 機　能

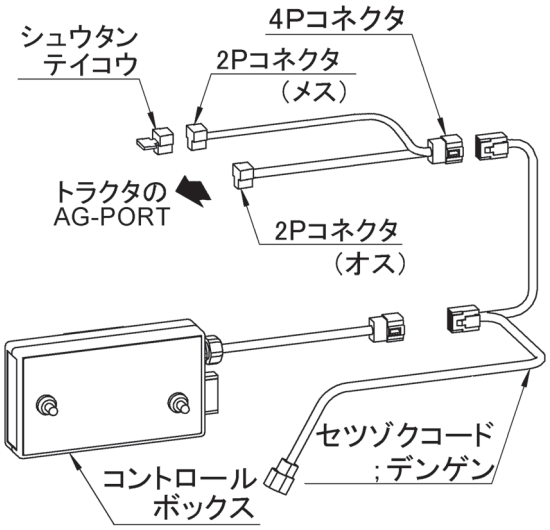
ＡＣＢ３１００Ｗは、日農工規格ＡＧ－ＰＯＲＴ搭載トラクタに対応しており、車速連動機能を使用することができます。

１．トラクタ車速に応じたシャッタの開閉(車速連動)
２．後進走行時、自動でシャッタ閉
３．ＰＴＯ停止時、自動でシャッタ閉

２ 対応するトラクタ

● 日農工ＡＧ－ＰＯＲＴ搭載トラクタに対応しています。

３ 配線方法



取扱い上の注意

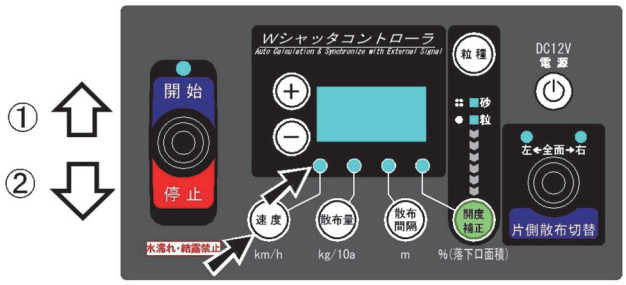
● 使用しない時は、コントロールボックスを取り外して、ＡＧポートケーブルの４Ｐコネクタに付属のキャップをしてください。
● シュウタンテイコウがトラクタ側のＡＧ－ＰＯＲＴコネクタに接続されている場合があります。上図のように接続し直してください。

ＡＧポートケーブル（オプション）は２種類あります。使用されるトラクタのＡＧ－ＰＯＲＴをご確認ください。

メーカ	部品番号	名称
ヤンマー（三菱ＲＳコネクタ）	1500970000ASY	ＡＧポートケーブルオプションＡＳ ※シュウタンテイコウ含む
クボタ／ヰセキ（矢崎 62 コネクタＺタイプ）	1531360000	ＡＧポートケーブル ※シュウタンテイコウなし
クボタ（矢崎 58 コネクタＸタイプ）	1531360000	ＡＧポートケーブル ※シュウタンテイコウなし
	クボタより変換ハーネスの購入をお願いします。	

※ＡＧ－ＰＯＲＴ搭載トラクタの機種に関しては、トラクタ販売店にお問い合わせください。

４ 作業方法



１．信号の受信

トラクタと接続し、コントロールボックスの電源を入れた後、**「速度」**ボタンを押して速度を表示します。
このとき､表示部には実際の速度が表示され（停止中は０が表示）**「速度」**ＬＥＤが点滅します。

２．車速連動運転開始

レバースイッチを①**「開始」**側に倒し、走行を開始すると、シャッタが開き肥料が散布されます。
このとき、運転状態ＬＥＤが緑に変わります。
ＰＴＯが停止した状態、後進走行、トラクタ停止時は、シャッタが自動で閉まります。

取扱い上の注意

- ＰＴＯが停止していると、シャッタは閉じます。
- 後進走行およびトラクタ停止時は、シャッタは閉じます。

３．散布の停止

レバースイッチを②**「停止」**側に倒すとシャッタが閉じ散布が止まります。
このとき運転状態ＬＥＤが赤に変わります。

7　不調処置一覧表

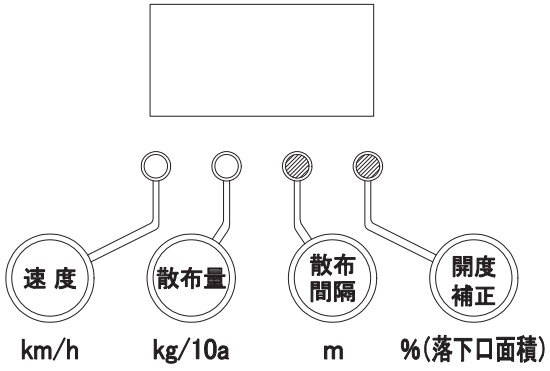
1　不調処置一覧表

症　　状 （コントロールボックスの表示）	原　　因	処　　置
コントロールボックスの電源が入らない	● 電源コードの⊕⊖接続違い ● 電源取出部の２Ｐコネクタの接続不良 ● 電源コードの断線 ● コントロールボックスの不良 ● バッテリ劣化による電圧の低下	●「1-2 配線方法」手順（１）～に基づき配線 ●「1-2 配線方法」手順（1）、（４）に基づき配線 ● 補修または部品交換 ● 部品交換 ● バッテリ電圧（12 Ｖ）の確認、充電、交換
シャッタが動かない（「999」が点滅）	● 本機シャッタ間に肥料が詰まる ● 回動支点部の固着 ● バッテリ劣化による電圧の低下 ● パワーウィンドモータのコネクタの接続不良 ● パワーウィンドモータのコードの断線	● ブロードキャスタ本体の取扱説明書の「作業後の手入れ」に基づき清掃 ● 固着の原因を取除き、グリースを塗布してください ● バッテリ電圧（12 Ｖ）の確認、充電、交換 ●「1-2 配線方法」手順（１）～に基づき配線 ● 補修または部品交換
	● 電動シャッタユニットの本体への取付状態不良	● レバーに取り付けているロッド長さを伸ばす方向に再調整して、「2.　初期登録」でゼロ点登録をやり直す
	● 肥料の入れすぎ	● 入れる肥料を減らす
シャッタが動かない（「111」が点滅）	● 角度センサの故障（角度信号過大） ● 角度センサの３Ｐコネクタの接続不良 ● 角度センサ入力線の断線 ● 角度センサ（－）線の断線	● 部品交換（※） ●「1-2 配線方法」手順（１）～に基づき配線 ● 補修または部品交換（※） ● 補修または部品交換（※）
シャッタが動かない（「112」が点滅）	● 角度センサの故障（角度信号過小） ● 角度センサ（＋）線の断線 ● 角度センサ入力線の被覆の破損や断線によりボディに接触している	● 部品交換（※） ● 補修または部品交換（※） ● 補修または部品交換（※）
シャッタが開かない、開度設定できない（電源投入時、表示部に３ケタの数字が点滅）	● シャッタが開いている	● コントロールボックスのレバースイッチを「停止」側に倒してシャッタを閉じる
開度が設定値と合わない（設定ＬＥＤ全て消灯、粒種ＬＥＤ全てが点灯し、表示部に 0.5 ～ 18.0 の範囲の数字が表示）	● シャッタ１８段階モードになっている	● もう一度「粒種」ボタンを長押し（３秒以上）してください。 粒種ＬＥＤ（「粒」「砂」）のいずれか１つが点灯になったら「粒種」ボタンを離してください。元の状態に戻ります。
（強制的に速度表示になり、数字が点滅する）	● シャッタ全開以上の設定値になっている	● 設定速度、または設定散布量を減らす
ＡＧポートケーブル接続時走行中だが、速度が、「０ｋｍ／ｈ」から変化しない	● ＰＴＯが入っていない	● ＰＴＯを入れる
ＡＧポートケーブル接続時、トラクタに接続しない（トラクタ車速が表示されない）	● ＡＧポートケーブルの接続不良 ● ＡＧポートケーブルの断線	●「6-3 配線方法」に基づき配線 ● 補修または部品交換

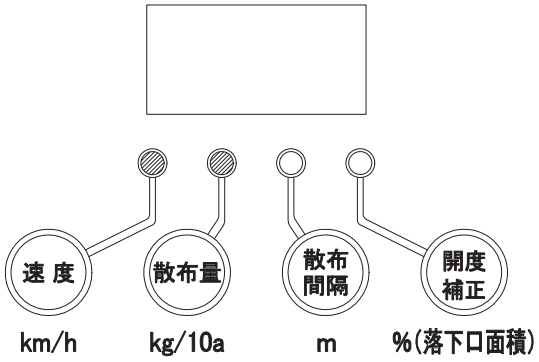
※ 角度センサ交換の際は、角度センサの取り付け長穴位置がほぼ中央に来るように取り付けてください。また、「ゼロ点登録」に基づきシャッタのゼロ点登録を行ってください。

・**シャッターの不調判断について**
「速度」「散布量」「散布間隔」「開度補正」ＬＥＤで、右側シャッタの不調か、左側シャッタの不調か判別することができます。
原因が「シャッタが開いている」の場合は、両シャッタ同時の不調を判別することが可能です。それ以外の不調は、両シャッタ同時の不調でも片方のみの表示になります。

・右側シャッタの不調のとき
「散布間隔」「開度補正」ＬＥＤが点滅



・左側シャッタの不調のとき
「速度」「散布量」ＬＥＤが点滅

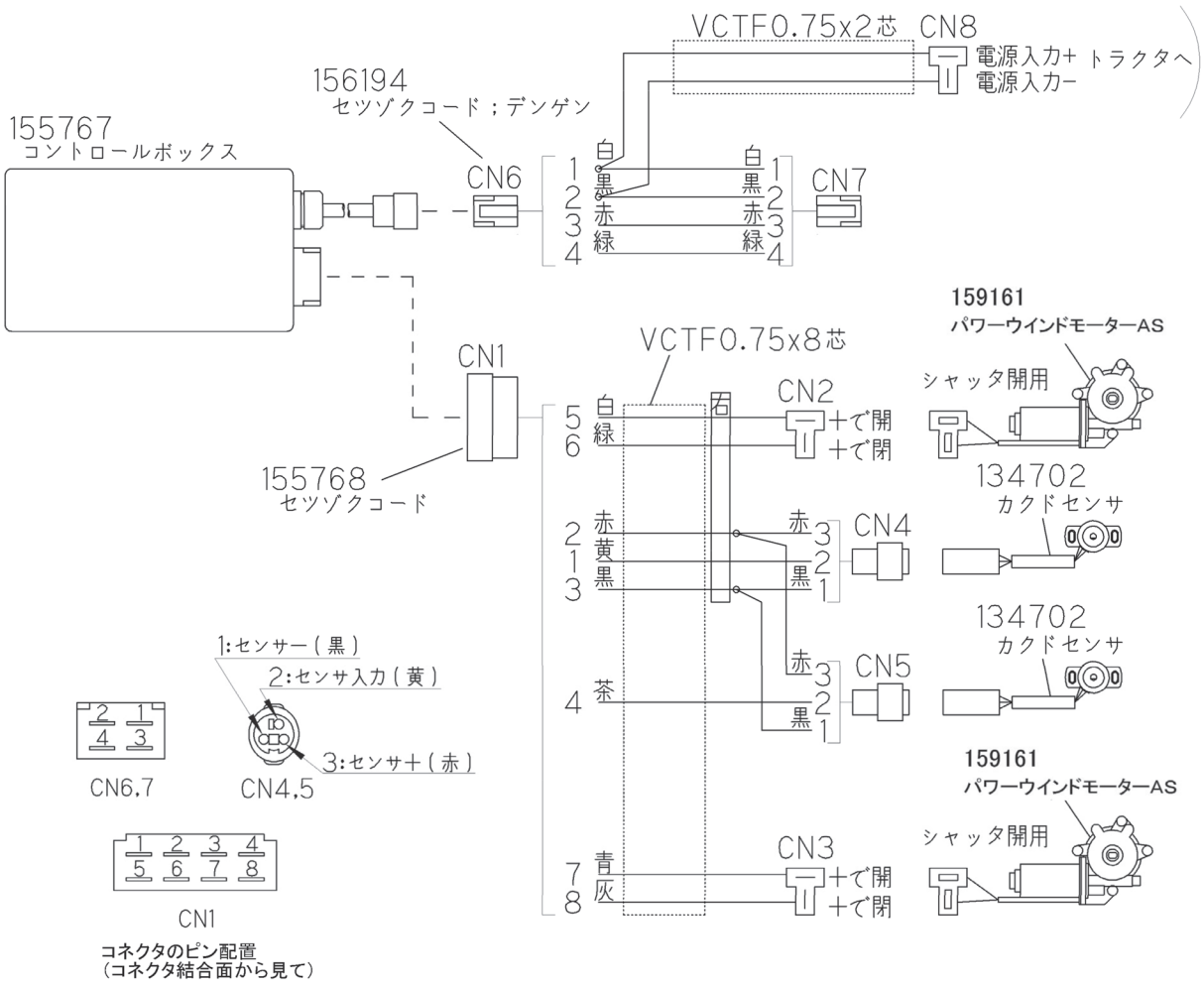


原因や処置の仕方がわからない場合は下記の事項とともに購入先にご相談ください。

１．製品名
２．部品供給型式（型式）
３．製造番号
４．故障内容（できるだけ詳しく）

この商品は、予告無に仕様の変更をする場合があります。予めご了承ください。

8　配線図


VCTF0.75x2芯
CN8
電源入力+ トラクタへ
電源入力−
156194
セツゾクコード；デンゲン
155767
コントロールボックス
CN6
CN7
白
黒
赤
緑
1
2
3
4
159161
パワーウインドモーターAS
シャッタ開用
VCTF0.75x8芯
CN1
CN2
+で開
+で閉
155768
セツゾクコード
134702
カクドセンサ
CN4
CN5
CN3
赤
黄
黒
茶
青
灰
5
6
7
8
1:センサー（黒）
2:センサ入力（黄）
3:センサ＋（赤）
CN6,7
CN4,5
CN1
コネクタのピン配置
（コネクタ結合面から見て）

調　整	Ｓ－１９０８０７Ｋ

千歳本社 066-8555 千歳市上長都１０６１番地２
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都１０６１番地２
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ１１９１番地４４
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 帯広市西２２条北１丁目１２番地４
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町２丁目１６番２
TEL 0153-72-2624
FAX 0153-73-2540

花巻営業所 028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第１１地割１２０番３
TEL 0198-46-1311
FAX 0198-45-5999

仙台営業所 983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字神明１７９－１
TEL 022-388-8673
FAX 022-388-8735

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁２５１２－１
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

東海営業所 485-0081 愛知県小牧市横内字立野６７８－１
TEL 0568-75-3561
FAX 0568-75-3563

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市北区下中野７０４－１０３
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊本営業所 861-8030 熊本県熊本市東区小山町１６３９－１
TEL 096-389-6650
FAX 096-389-6710

都城営業所 885-1202 宮崎県都城市高城町穂満坊１００３－２
TEL 0986-53-2222
FAX 0986-53-2233

☆. ０１.０８.４Ｓ Ⓝ